

令和5年度 教科別研修講座（C431 小学校図画工作科）手引き  
ICTを積極的・効果的に活用する授業改善 ～図工×PLAYFUL ICT!!～

- 1 目 標
  - ・教科の意義や特性を改めて理解し、柔軟な発想で楽しく授業をつくることができるようになる。
  - ・多様な発想を引き出し表現の可能性を広げるために、ICT 機器や学習支援アプリ等の積極的な活用ができる。
- 2 主 催 教育総合研究所
- 3 期日および会場 令和5年8月3日（木） 9:30～16:00 教育総合研究所
- 4 受講対象・定員 教諭・常勤講師・会計年度任用講師 40名  
なお、この研修は、選択研修および2年目研修として位置付けられています。
- 5 日 程
  - 9:00～ 9:25 受付
  - 9:30～ 9:35 開講式
  - 9:35～10:50 新しい先生の在り方“ジェネレーター”を体感しよう（講義・演習）
  - 10:50～11:00 ー休憩ー
  - 11:00～12:00 探究と図工の接点を探る（講義・演習）
  - 12:00～13:00 ー昼食休憩ー
  - 13:00～14:20 造形遊びをやってみよう！（講義・演習）
  - 14:20～14:30 ー休憩ー
  - 14:30～15:50 造形遊び×ICTで“楽しい”をつくる！（講義・演習）
  - 15:50～16:00 研修のまとめ（振り返り）

## 6 講師紹介

山内 佑輔（やまうち ゆうすけ）氏

新渡戸文化学園プロジェクトデザイナー。ICT活用の授業実践だけでなく、様々なアーティストや専門家、企業と連携しながら実社会と学びを繋ぐ「STEAM教育」を実践している。第21回東京新聞教育賞、第15回キッズデザイン賞「VIVISTOP FURNITURE DESIGN PROJECT」、最優秀賞「内閣総理大臣賞」、第3回日本ポッドキャストアワード ベストウェルビーイング賞。

## 7 受講者へのお知らせ

- (1) 本講座は、対面集合型による教科別研修として実施します。当日は、本研究所のiPadを使用します。
- (2) 持参するもの  
研修資料(研修日の5日前から以下の手順でダウンロードできます)  

研究所のホームページ→SS0→「研修講座申込システム」→「受講申込」→「添付ファイル」
- (3) 事前に、日文教師用指導書実践事例編5・6 P10「デジタルアートに挑戦」およびP36「5 Go ロボカー」をお読みください。
- (4) 車での来所の場合、研究所周辺は小学校の通学路となっていますので、速度30km/h、一旦停止を遵守してください。また、当日の誘導表示や係員の指示に従い、駐車場は決められた場所をお願い

します。

(5) 研究所には食堂・売店はありません。

(6) 県では「クールビズ」を推進しています。上着やネクタイを着用しない軽装での受講をお願いします。

(7) 教育総合研究所ホームページに「研修受講に際しての留意事項」があります。  
ホームページもしくは右のQRコードから確認してください。



## 8 研修の参加に支障が生じたとき

申込み後、研修の参加に支障が生じたときは、管理職から電話で御連絡ください。欠席届はメールにて送付してください。欠席届に公印は不要です。

【連絡先】教育総合研究所 教職研修センター 専門研修課 0776-58-2160

【欠席届の様式】研究所のホームページ「研修の申込・案内」→「共通様式」からダウンロード

ファイル形式：PDF ファイル名：【勤務校略称\_氏名】教科別 講座番号 欠席届  
(例：【福井小\_福井太郎】教科別 C001 欠席届)

【提出経路】受講者 → 管理職 → 福井県教育総合研究所

【欠席届の提出先】福井県教育総合研究所長 宛 [s-kensyu@fec.fukui-c.ed.jp](mailto:s-kensyu@fec.fukui-c.ed.jp)

## 9 研修の振り返り

事後アンケート  
(研修の直後に実施)



活用アンケート  
(研修の約3か月後に実施)  
詳細はメールにて連絡します



お問合せ先

専門研修課 (小学校図画工作科講座担当) 担当：石堂

電話：(0776)58-2160 E-mail：[k-ishido-2k@ma.fukui-ed.jp](mailto:k-ishido-2k@ma.fukui-ed.jp)

ホームページ <https://www.fukui-c.ed.jp/~fec/>